

仕事紹介 ①

製菓機械の機械設計

「自分の機械」が
お菓子をつくり出していく。
ワクワクする瞬間です。



機械完成 までの流れ

商談



提案



受注



構想



設計



製作



検査



試運転



納入



検収

お客様のご要望に
合わせた機械を
設計・製造するので
やりがいは大!!

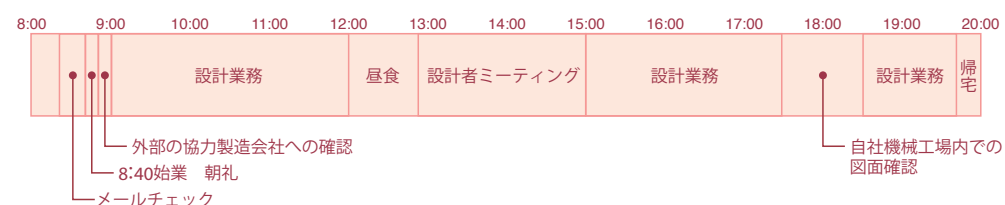
充填機の機械設計を担当しています。充填機とは、シュークリームの中味を注入したり、カップにプリンを材料を流し込んだりする機械です。お客様や営業と仕様を決定し、電気設計者と連携しながら機械を設計していきます。製菓機械で難しいのは、一つ一つの製品が一品仕様で、お菓子の種類やお菓子メーカーのご要望を反映していく点にあります。例えばクッキーは生地が硬いので、開口部を大きくしないと出にくくなりますし、メーカーによってレシピも異なります。お菓子は生きていて、機械が稼動している一瞬一瞬に変化していきます。工業製品を作るのとは勝手が違います。

一方で嬉しいのは、図面にしたものが実際の形として機械になること、そしてその機械が目の前でお菓子を作り出していくことです。自分の

機械で、このお菓子ができたのか、と思うとワクワクしてきます。誰かが設計した仕様そのままなら、「自分の機械」とまでは思わないのですが、試行錯誤の上で形にした一品モノなので愛着も深まります。出来上がったお菓子の試食も仕事の一部。「もっと焼きが濃くないとだめだ」「生地がパリッとしていないが充填の問題じゃないか」。色々な問題が見えてきて、それが次の改良改善につながります。やればやるほど課題が見つかり解決法が身に付く、奥の深い設計です。



ある1日の仕事内容



機械事業部 生産部 生産2G
機械設計者
黒崎 宣克
2004年4月入社

仕事紹介 ②

製菓機械の電気設計

製菓機械の課題は様々。
まだ実例がない製品設計に
挑戦できる。



オープンの電気設計を担当しています。お客様から注文を受けて基本的な仕様が決めたところで、機械設計者と打ち合わせ。機能を確認します。機械を動かすための制御盤を設計し、次に機内配線を図面にしていきます。協力工場へ制御盤製作と機内配線を発注し、組み上がった機械にコントローラプログラムとタッチパネルデータを実装して試運転にはいります。試運転で細かい調整をしたら、ようやくお客様に納品します。これが電気設計者の一連の仕事です。

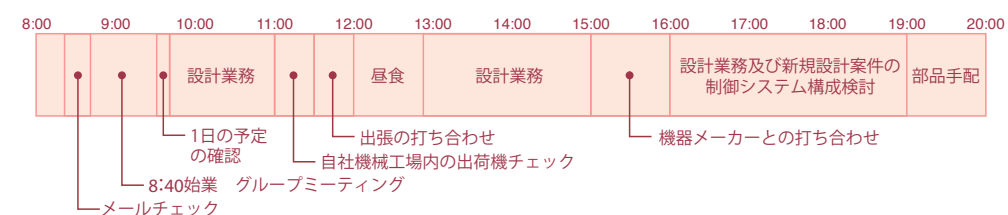
基本的な業務のほかには、トラブル発生時にお客様の工場へ行って直接対応するケースもあります。一方でこの仕事の醍醐味は、それまで自分が経験したことのない技術に挑戦するケースが多いことでしょうか。たとえば、複数台のオープン

を、SQLサーバーを使ってお客様のネットワークに接続するといった仕事をしたことがあります。菌が死滅する焼成条件を常に満たしているかをお客様のデータベースに残していくのです。食の安全・安心に対する関心が高まる中でのトライでした。

業界をリードする会社です。当然のことながら、会社初は業界初になることもありますし、世界初になることもあります。まだ世の中のないモノを作り出す喜びがあります。



ある1日の仕事内容



機械事業部 生産部 生産4G
電気設計者 課長代理
川瀬 輝雄
1996年4月入社